

令和7年度 新島村立新島中学校 学校経営指針

新島村立新島中学校
校長 古見 佳一

《学校経営の基本構想》

1 学校経営の基本理念

生徒・教員・地域が笑顔絶やさず、生き生きと輝く学校を目指すために、

- 1 失敗を恐れず、多くのことにチャレンジする教育の実践できる学校経営。
- 2 PDCA サイクルを活用した開かれた学校経営を行う。
- 3 困難なことにも立ち向かって課題解決に挑み、生徒の未来を拓くために、改善を常とする学校経営を行う。
- 4 生徒がふるさと新島を誇りに思い、将来地域の発展に寄与する学校経営を行う。

2 目指す学校像

- 生徒が3年間を通して、豊かな人間関係の中で自他の成長を実感し、共に未来を切り拓く学校。
- 保護者、地域の願いや期待の実現に努め、誇りにできる学校
- 施設の安全管理、健康管理が行き届き、生徒が安心して生活できる学校
- 教職員が常に新しいことを学び続け、教育活動にチャレンジする学校

3 目指す生徒像

- 教育目標「明るく、正しく、強く生きよう。」
 - 一、進んで学習する。(学びに向かう力と人間性)
 - 一、よく考えて行動する。(豊かな心と正しい判断力)
 - 一、たくましい心と体を作る。(困難を乗り越える力)

4 求める教師像

- 生徒一人一人の成長を生きがいとする教師
- 改善を常とし、たゆまぬ努力を惜しまない教師
- 生徒・保護者・地域から信頼される教師
- 自己管理ができ、ライフワークバランスを図り、自己の成長を促す教師

5 中長期的目標と方策

(1) 学びに向かう力と人間性の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」を実現し、生徒自身が与えられた学習課題を自己の課題として認識して、教科等でその特質に応じた工夫を行う。
- 「教科等の特質に応じた見方・考え方」に基づいた教科横断的な実践により、各教科間で調和のとれた教育活動を推進、地域に開かれた教育の推進をする。
- 一人1台学習者用の端末を活用し、個別最適な学びと、協働的な学びの一体化の充実に向けた授業を行う。

(2) 豊かな心と正しい判断力の育成

- 「命の大切さ」を最優先とし、正しい判断力に基づいて行動できるよう、特別の教科 道徳における授業をはじめ、教育活動全体を通して人権教育を推進する。
- いじめ防止基本方針に基づいて、未然防止・早期発見・早期解決に努め、全教育活動を通していじめ防止に向けた教育を推進する。
- ICT 機器の活用における規範意識とマナーの向上を図る。また、個人情報漏洩の防止、不適切な書き込みによるいじめ等の防止の徹底を図る。

(3) 困難を乗り越える力の育成

- 生徒の発達段階を考慮した食育の推進並びに体力の向上に関する教育を推進する。
- 特別支援教育は、学習活動や学校生活全般において、生徒一人一人に応じた指導方針で臨み、特別支援教室や知的障害特別支援学級との連携を図りながら推進する。また、保育園から高等学校まで一貫した特別支援教育が行えるよう、特別支援コーディネーターが中心となり、関係諸機関との連携を図りながら校種を超えた取組を推進する。
- 不登校の未然防止と早期対応に努めるとともに、新島村教育支援センターとの連携を図り、多様な登校方法など生徒の学びの場と心身の成長の機会を保障する。

6 令和7年度の重点的な取組

ア 学習指導

- ① 年間指導計画・評価計画に基づいた指導と評価の一体化の推進(週案への記載、評価の適正化)
- ② 生徒が主体的・対話的に取り組む授業の構築(教材の工夫、ICT の活用等)
- ③ 生徒の思考力・判断力・表現力等の指導の充実(言語活動の充実等)
- ④ ポートフォリオを用いて、自身の授業における「振り返り」や、「学習計画」に活用
- ⑤ 地域の特性を生かした学習活動の検討・展開(各教科等における地域の教材化)
- ⑥ 体力向上の取組(新中タイムでの運動量の確保や様々な取組)
- ⑦ 全国体力運動能力調査で、全種目全国平均以上。
- ⑧ 数学・英語では指導法の工夫改善を図り、少人数での指導の推進
- ⑨ よりよく生きるための基礎となる道徳性の育成(特別の教科 道徳における授業の充実)
- ⑩ 生徒自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力の育成(総合的な学習の時間の充実、探求学習の充実)
- ⑪ 生徒の個に応じた支援の充実(特別支援教育の充実)

イ 生活指導・進路指導

- ① 挨拶、時間、言葉遣い、身だしなみ等の基本的生活習慣の確立(日々の活動、あいさつ運動、朝礼等)
- ② いじめの未然防止に努め、校内委員会を中心とした早期対応・早期解決(組織的ないじめ対応)
- ③ 人権教育を基底とした、心を耕す道徳教育の充実(全教員による道徳授業の実践)
- ④ ふれあい週間等による全校体制での教育相談の充実(ふれあい面談等の各学期開催)
- ⑤ 不登校生徒への支援として、関係諸機関と連携を図り、個の状況に対応した、多様な登校方法や学びの場の提供(別室登校、オンライン授業、あいさつ登校等)
- ⑥ 生徒理解と報告・連絡・相談の徹底(早期発見・早期対応)
- ⑦ 新島村連携型一貫教育により「保・小・中・高」の連続した生活指導・進路指導
- ⑧ 新島村キャリアパスポート「夢を拓く」の充実と進路指導の充実

ウ 特別活動・その他

- ① 互いの存在を認め、高めあう集団づくり(学級活動の充実)
- ② 自発的、自治的活動を通して主権者意識の育成(生徒会活動の充実)
- ③ 生徒同士の所属感や連帯感を育み、学校生活の充実と向上(学校行事の精選と充実)
- ④ 部活動ガイドラインを遵守した部活動の運営(地域学校協力活動での、村の人材を活用した今後の部活動の在り方の検討)
- ⑤ 地震や火災等における危機回避能力の育成(避難訓練・安全指導の充実、避難所給食訓練等の検討)

エ 学校運営

- ① 教職員が一丸となった組織運営の確立(企画委員会、職員会議、分掌部会、学年会等)
- ② つなぐ ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～ の校内研究の充実
- ③ 各分掌組織の円滑化(分掌職務の円滑な遂行、報告・連絡・相談の徹底)
- ④ 安全・安心な学校づくりの取組(安全点検の実施、迅速な校内修繕、村への修繕要望)
- ⑤ 全教職員の共通理解に基づいた、個に応じた支援を行うための特別支援教育の充実(校内研修会、特別支援委員会、特別支援コーディネーターによる各関係機関との連携等)
- ⑥ 保護者・地域に開かれた学校(学校だより、学年だより、学級だより、HP、校内掲示等の充実)
- ⑦ 地域行事への積極的な参加(保護者・地域との関係の構築)

オ 研修・その他

- ① 校内研究による授業研究や研修(校内研究授業、授業力向上研修等)
- ② 東京都教職員研修センター等で開催される校外研修会等への積極的参加
- ③ 東京教師道場や教育研究員への積極的参加及び校内、他校への還元
- ④ 教育公務員としてのコンプライアンスの徹底(服務事故防止研修等)
- ⑤ 教職員の仕事の効率化等、ライフ・ワークバランスの推進
- ⑥ 地域運営学校への移行の検討・準備

7 教員心得

- ① 誠意は「時間」でしか示せない(完璧を求めるよりスピード重視)
- ② 誰かが考えてくれるのではなく、まずは自分たちで考える(自律)
- ③ 人を動かすためには、まずは自分自身が動く(行動力)
- ④ 謙虚に学ぶ姿勢をもつ(謙虚さ)
- ⑤ 凡事を徹底する(根気強さ)